

第56回全日本大学選抜準硬式野球選手権大会

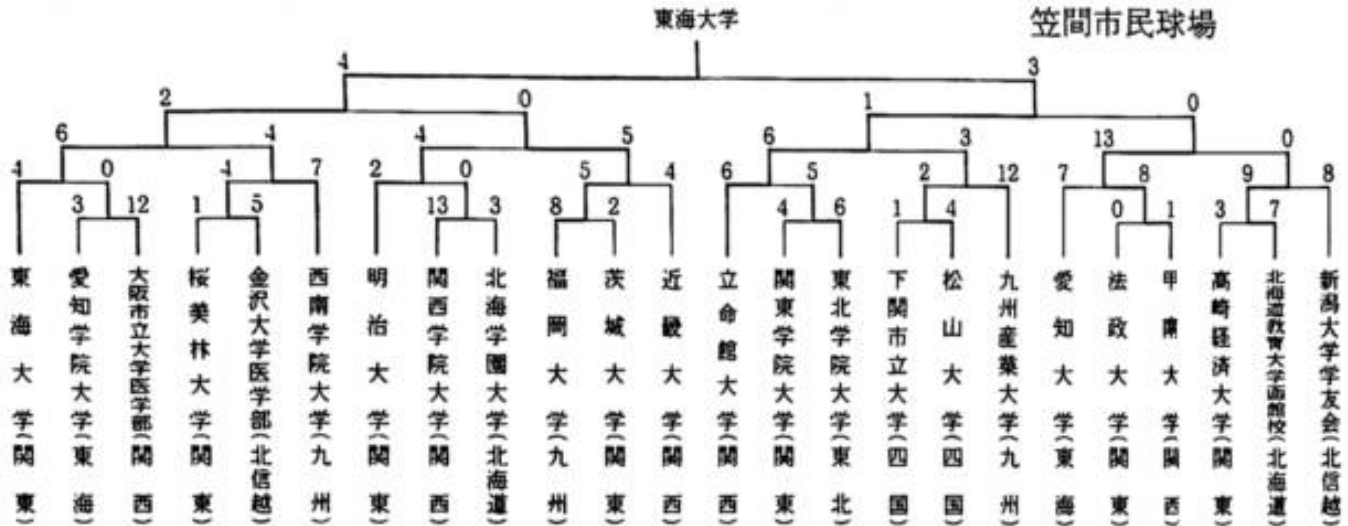
会期 平成16年8月13日～17日

会場 水戸市民球場

ひたちなか市民球場

茨城県営球場

笠間市民球場



一回戦

◎八月十三日 笠間市民球場(第一試合)

法政大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲南大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

☆二塁打 布野(法)
(甲)長山・大平―山下
(法)笠井・吉井―梶井

法政大学	6	4	6	1	4	12	7	13	8	0	9	8
立命館大学	4	6	2	3	1	4	0	0	1	3	7	8
計	10	10	8	4	2	16	7	13	9	3	16	16

☆二塁打 松古中葛赤 常布長桃笠吉
浦幡村城嶺 永野井井井

東海大学	4	3	12	1	5	7	2	13	3	8	2	4
愛知学院大学	0	12	1	5	2	13	0	3	8	2	4	0
計	4	15	13	6	12	20	2	16	11	10	8	4

二回戦

◎八月十四日 ひたちなか市民球場(第二試合)

愛知大学	0	0	1	0	0	5	1	0	0	0	7
甲南大学	1	0	0	1	1	2	1	2	1	2	8
計	1	0	1	1	1	7	2	2	1	2	15

☆二塁打 落合・葉山(愛)
(甲)長山・大平―山下
山下2・西田(甲)

愛知大学	8	7	3	0	0	1	2	0	0	1	2	0
立命館大学	7	3	4	5	4	2	0	0	0	0	0	0
計	15	10	7	5	4	2	2	0	0	1	2	0

☆二塁打 佐長朝杉葉大岩杉瀬 山中本落吉
藤野日山山飼切田美 崎村江合田

東海大学	4	0	4	4	7	2	13	3	8	2	4
愛知学院大学	0	4	1	5	2	13	0	3	8	2	0
計	4	4	5	9	9	16	13	3	16	4	4

〔戦評〕字彙は両校一歩も譲らず、法政大笠井と甲南大長山両投手は共に六回まで三塁を踏ませぬ好投で五分に渡り合った。八回裏、甲南大は一死から左前打で出塁した上野山が敵失で三塁まで進むと山下が中前打を放ち、貴重な決勝点を挙げた。

〔戦評〕甲南大は初回四球の片山を村上が左前打で返すとその後小刻みに点を加えていった。愛知大は八回先頭打者葉山の右前打を皮切りにこの回四安打五得点を挙げ接戦にもち込む。同点の九回裏失投で出塁した甲南大大平を機打で塁を進め、山下の右前打で本塁に返し決勝をつけた。

2004年

第56回全日本大学選抜準硬式野球選手権大会

準々決勝

八月十五日 ひたちなか市民球場 (第二試合)
 北海道女子大学 0 0 0 0 0 0 0 0
 甲南大学 1 3 1 8 0 0 × 13

(北) 外崎・加賀・前原・三浦
 (甲) 中島・山下(真)・山下(昌)・松本
 ☆二塁打 笹川(北)、小野(甲)

球	振	点	安	打	大	教	北
0	1	0	0	3	藤田井石原元浦川崎賀原野山橋	佐濱坂琴杉橋三笹外加前桃田高	(4) 打 9
0	1	0	0	2			(9) 打 9
0	0	0	0	1			(6) 打 9
0	0	0	0	3			(8) 打 9
0	0	0	0	3			(2) 打 9
0	1	0	0	3			(3) 打 9
0	0	0	0	3			(1) 打 9
0	0	0	0	1			1 打 9
0	0	0	0	1			1 打 9
0	0	0	0	2			(7) 打 9
0	0	0	0	1			(5) 打 9
1	0	0	0	1			計
5	5	0	5	24			

準決勝

八月十六日 水戸市民球場 (第二試合)
 甲南大学 0 0 0 0 0 0 0 0
 立命館大 0 0 0 1 0 0 0 0 × 1

(甲) 長山・太平・山下(昌)
 (立) 亀山・岡本
 ☆二塁打 川上(立)

球	振	点	安	打	大	南	甲
0	0	0	0	4	山山(昌)上田中田山平田	上片山下(昌)山村西田村長大水	(9) 打 9
0	1	0	0	4			(7) 打 9
0	0	0	0	4			(2) 打 9
0	0	0	0	4			(3) 打 9
0	1	0	0	3			(5) 打 9
0	0	0	0	3			(6) 打 9
0	0	0	0	3			(8) 打 9
0	0	0	0	2			(1) 打 9
0	0	0	0	1			1 打 9
0	0	0	0	2			(4) 打 9
1	0	0	0	2			計
4	4	0	4	30			

球	振	点	安	打	大	南	甲
2	0	1	0	2	山竹山田(昌)本上野野田中橋田島野(真)田川浦	上吉片前山山下(昌)松村平高西田中村中小山水塩松	(9) 打 9
1	1	0	0	1			(7) 打 9
1	1	0	0	2			(2) 打 9
0	0	0	0	3			(3) 打 9
0	0	0	0	3			(5) 打 9
0	0	0	0	3			(6) 打 9
0	0	0	0	3			(8) 打 9
0	0	0	0	1			(1) 打 9
0	0	0	0	4			1 打 9
0	0	0	0	2			(4) 打 9
0	0	0	0	1			(4) 打 9
0	0	0	0	1			計
10	2	13	12	31			

球	振	点	安	打	大	立	命
1	0	0	0	3	原野上部田本島本山	福日川南舟橋福岡亀	(8) 打 9
0	0	0	0	4			(9) 打 9
0	0	0	0	4			(6) 打 9
0	0	0	0	3			(3) 打 9
1	0	0	0	2			(5) 打 9
1	0	0	0	3			(7) 打 9
0	0	0	0	3			(4) 打 9
0	0	0	0	1			(2) 打 9
0	0	0	0	3			(1) 打 9
0	0	0	0	3			計
7	1	1	3	26			

(戦評) 甲南大は初回無死から四球を足掛かりに一点を先取。二回にも相手の失策もあり三安打で三点を加え試合の主導権を握った。北教大は二回橋本が安打で出塁後盗塁したが牽制死により好機を逃してしまふ。

(戦評) 準決勝一試合目と同様、息詰まる投手戦となった。四回裏立命館大は二塁打の川上を南部と舟田の犠打で本塁に返すとこれが決勝点となる。甲南大も四回に二死一、二塁としたが続く西田が三振に倒れ、決勝戦を前に涙をのんだ。

おめでとう！

BEST 4 !!

春季リーグ戦

◎三月二十六日 住之江公園野球場

神外大 00000000
甲南大 02110012x 7 (7回コールド)

(外) 高山・高橋・佐本
(甲) 長山・中島・山下昌

☆本塁打 山下昌(甲)

☆二塁打 山下昌・田中(甲)

◎三月二十九日 住之江公園野球場

和 大 0000000000
甲南大 000000031x 4

(和) 津田・波多野

(甲) 大平・山下昌

☆二塁打 上野山(甲)

◎四月五日 住之江公園野球場

兵神戸 000000
甲南大 10006x 16 (5回コールド)

(兵) 隣・石井・廣部

(甲) 中島・山下昌

☆二塁打 村上・田中・村田・中島(甲)

◎四月七日 YAHOO BBスタジアム

大経大 0002000000 2
甲南大 10101201x 6

(経) 三好・高橋・丸山・小西

(甲) 長山・中島・大平・山下昌

☆二塁打 小西・地中(経)、村上(甲)

◎四月十二日 尼崎記念野球場

近 大 0000000000
甲南大 011000013x 6

(近) 軒原・福田

(甲) 大平・中島・長山・山下

☆二塁打 幸田(近)、山下・村田・水田(甲)

◎四月十六日 尼崎記念公園野球場

甲南大 02100023 8
和 大 00000000 0 (7回コールド)

(甲) 中島・山下真・山下昌
(和) 津田・波多野

☆二塁打 山下昌・前田(甲)

◎四月二十日 尼崎記念公園野球場

甲南大 100202312 11
兵神戸 0002010000 3

(甲) 山下真・中嶋・山下昌

(兵) 松井・坂本・広部

☆二塁打 山下昌・村上3(甲)
浜口・船津(兵)

◎四月二十二日 尼崎記念公園野球場

甲南大 2010100000 4
大経大 0000000001 1

(甲) 長山・中島・山下昌

(経) 高橋・丸山

☆二塁打 上野山(甲)

☆二塁打 藤田(経)

◎四月二十六日 尼崎記念公園野球場

甲南大 0001020001 4
神外大 0000000000 0

(甲) 大平・山下昌

(外) 高山・林

☆二塁打 山下昌(甲)

◎四月二十八日 舞洲ベイスボールスタジアム

甲南大 3110000100 6
近 大 0000000002 2

(甲) 中島・山下昌

(近) 軒原・光木・長田・福田

☆三塁打 吉田・福田(近)

☆二塁打 上野山・村田・西田(甲)、南(近)

順位		甲大	近大	経大	外大	和大	兵大	
1	甲南大	○	○	○	○	○	○	10勝0負
2	近 大	●	○	○	○	○	○	7勝3負
3	大経大	●	○	○	○	○	○	7勝3負
4	神外大	●	●	●	○	○	○	4勝6負
5	和 大	●	●	●	●	○	○	1勝9負
6	兵神戸	●	●	●	●	●	○	1勝9負

春季リーグ戦優勝!

◎個人賞

最高殊勲選手 村上 創太(甲南大)
最優秀防御率 大平 弘忠(甲南大) 3勝0敗

首位打者 山下 昌起(甲南大)
◎・五一四 35 | 18

○ベストナイン

投手 大平 弘忠(甲南大)
捕手 山下 昌起(甲南大)

一塁手 村上 創太(甲南大)
二塁手 小西 紀行(大経大)

三塁手 吉田 俊介(近大)
遊撃手 藤田 祐介(大経大)

外野手 村田 翔(甲南大)
井筒 智也(近大)
上野山英和(甲南大)

○打撃十傑

1 山下 昌起(甲南大) ○・五一四 35 | 18
2 村上 創太(甲南大) ○・四五九
3 福田 篤史(近大) ○・四〇六
4 矢出 大介(和 大) ○・四〇〇
4 小西 紀行(大経大) ○・四〇〇

6 村田 翔(甲南大) ○・三五五
7 藤田 祐介(大経大) ○・三四六
8 幸田 優佑(近大) ○・三四四
9 上野山英和(甲南大) ○・三四三
10 田中 豪(甲南大) ○・三四二

秋季リーグ戦

◎九月十日 尼崎市記念公園野球場
 神外大 00000001000
 甲南大 001014000x
 (外) 高瀬・鮫田
 (甲) 大平・龍元・山下昌
 ☆三塁打 村田(甲)
 ☆二塁打 村上・吉竹・大平(甲)

◎九月十三日 尼崎市記念公園野球場
 和 大 00000000000
 甲南大 000200011x
 (和) 柏木・長尾・渡多野
 (甲) 山下真・竹安・山下昌

◎九月十五日 尼崎市記念公園野球場
 兵大神 1000000010
 甲南大 041000000x
 (兵) 矢口・石井・森下
 (甲) 山下真・龍元・大平・山下昌・松本
 ☆二塁打 矢口・石井(兵)、村田・山下昌
 西田(甲)

◎九月十七日 尼崎市記念公園野球場
 大経大 0000100000
 甲南大 000000111x
 (経) 宇田・竹本・丸山
 (甲) 大平・竹安・山下昌

◎九月二十四日 尼崎市記念公園野球場
 近 大 0000010000
 甲南大 300000000x
 (近) 横山・光木・福田
 (甲) 大平・山下昌
 ☆二塁打 田中・中橋(甲)

◎十月四日 尼崎市記念公園野球場
 甲南大 006403 13
 兵大神 3000000 3 (6回コールド)
 (甲) 竹安・龍元・山下昌・松本
 (兵) 矢口・松井・森下
 ☆二塁打 中橋・西田(甲)、矢口2・坂本(兵)

◎十月七日 尼崎市記念公園野球場
 甲南大 0000100010000
 大経大 0000200000000
 (甲) 大平・山下真・山下昌
 (経) 竹本・丸山
 ☆二塁打 大平(甲)、竹本(経)

◎十月十二日 久宝寺緑地公園野球場
 甲南大 004020220
 神外大 0000400000
 (甲) 竹安・龍元・山下昌・松本
 (外) 高橋・竹本・高瀬・鮫田
 ☆二塁打 高野・村上・山下昌(甲)、山崎(外)

◎十月十四日 舞洲ベースボールスタジアム
 甲南大 0000010000
 近 大 000002000x
 (甲) 山下真・大平・山下昌
 (近) 横山・光木・福田
 ☆二塁打 堀ノ内(近)

◎十月二十七日 尼崎市記念公園野球場
 甲南大 0020108 11
 和 大 0000002 2 (7回コールド)
 (甲) 龍元・大平・松本・加紫
 (和) 荒川・長尾・渡多野
 ☆二塁打 村上・高野(甲)

順位		近大	甲南大	大経大	兵大神	神外大	和 大	
1	近 大	●	○	○	○	○	○	9勝1敗
2	甲南大	○	●	○	○	○	○	8勝1敗1分
3	大経大	●	○	●	○	○	○	5勝4敗1分
4	兵大神	●	○	●	●	○	○	3勝7敗
5	神外大	●	○	○	○	●	○	3勝7敗
6	和 大	●	○	○	○	○	○	1勝9敗

- ◎個人賞
- 最高殊勲選手 白井 洋平(近大)
 - 最優秀防部率 光木 貴史(近大)
 - 防部率 〇・〇
 - 首位打者 白井 洋平(近大) 〇・四七二 36 | 17
 - 〇ベストナイン
 - 投手 大平 弘忠(甲南大)
 - 捕手 福田 篤志(近大)
 - 一塁手 白井 洋平(近大)
 - 二塁手 堀ノ内一博(近大)
 - 三塁手 吉田 俊介(近大)
 - 遊撃手 井上 交平(大経大)
 - 外野手 村上 創太(甲南大)
 - 井筒 智也(近大)
 - 森 亮太(近大)
- ◎打撃十傑
- 白井 洋平(近大) 〇・四七二
 - 佐本 徹司(神外大) 〇・四四一
 - 堀ノ内一博(近大) 〇・四三八
 - 柳川 甲斐(神外大) 〇・四〇〇
 - 吉田 俊介(近大) 〇・三八七
 - 井筒 智也(近大) 〇・三七五
 - 山下 昌起(甲南大) 〇・三七一
 - 森 亮太(近大) 〇・三六八
 - 矢口 裕也(兵大神) 〇・三六四
 - 福田 篤志(近大) 〇・三五三

2004年

思い出



date 2003. 11

2003. 11月8日～11月12日
 秋季関西地区大学 準硬式野球大会

11月8日 vs 京都大学医学部 13-1 7回コールド!
 11月10日 vs 龍谷大学 8-1 7回コールド!
 11月12日 vs 関西学院大学 2-0

↓

甲南大学準硬式野球部 歴史上初の優勝!!

祝★関西-!!!

オーダー表

春・秋季 関西地区大学準硬式野球選手権大会・ブロック予選
 チーム名 甲南大学

打順	位置	名前	背番号	守備位置	投手	打撃
1	投手	山本 健二	10	投手	山本 健二	
2	捕手	藤井 隆	11	捕手	藤井 隆	
3	一塁手	山田 隆	12	一塁手	山田 隆	
4	二塁手	山田 隆	13	二塁手	山田 隆	
5	三塁手	山田 隆	14	三塁手	山田 隆	
6	遊撃手	山田 隆	15	遊撃手	山田 隆	
7	内野手	山田 隆	16	内野手	山田 隆	
8	外野手	山田 隆	17	外野手	山田 隆	
9	控え	山田 隆	18	控え	山田 隆	

平成16年度
 関西地区大学
 準硬式野球選手権大会

会期：平成16年5月16日(土)～18日(月)

会場：関西ベースボールスタジアム

主催：関西地区大学準硬式野球連盟
 共催：京都大学準硬式野球連盟
 協賛：大阪府硬式野球連盟
 特別スポンサー：関西学院大学
 協賛：関西学院大学、アシックス
 大会ソフトボール部



2004年

思い出



思い出

準硬式野球部とは、素晴らしいクラブだと思う。誤解もあるかもしれないが、野球経験者の中でも腕に自信のある精鋭が入部することの多い硬式野球部、未経験者や、趣味・娯楽として参加することの多い軟式野球部(又はサークル)、それとは違いその両方が集まってくるのが準硬式野球部だと思う。

実際、私の学年も違う環境から集まり、それぞれの個性を持ったメンバーであったと思うし、誰一人として同じキャラクターは存在しなかった。引きこもり(キャプテン)・ヤンキー(エース)・働くオジサン(段取り完璧)・元バドミントン部の素人(涙もろい熱男)・筋肉大好き脳筋男(主食プロテイン)、そしてサボり癖のある超楽観主義の私(クズ)という同期メンバーだった。

加えて、一生懸命に尽くしてくれる真面目な同期マネージャー(清楚系)がいたが、甲南動物園と化した私たちのお世話をするのが大変だったと思う

そんなメンバーだから、ご想像の通り『まとまり』というものは存在しなかったように思う。今だから言えるが、正直最後の大会もそこそこのところで負けるのかなと思っていた(野球へたくそな私がレギュラーだったくらいなので・・・)。

それでもそんな同期達と野球で集まるのは楽しかったし、嫌になったことは、たったの一度もなかった。もちろん色々問題はあった(私の愚弄を含め)が、何かあれば同期で話し合い、解決も出来たように思う。

そんな私たちだったが、最後の大会では、当時としては史上最高成績の全国大会ベスト4まで勝ち進んだ。後輩たちにもかなり助けてもらったが、やはり当時の同期メンバーがいたからこそその成績だったと思う。

今はそれぞれ別の道で歩んでいるが、私自身、準硬式野球部での出会いと経験が人生に活きている。色んな人種の坩堝である準硬式野球部だからこそ、出来た経験でもあると思う。今、現役で頑張っている後輩たちにも、準硬式に入部したことを幸せに思い、いろんな経験や刺激をもらって将来に活かしていってもらいたいし、想いを引き継いでいって欲しい。

最後になるが、ベスト4で惜しくも1-0という僅差で敗れたが、その原因はちょっぴり私にあると記憶している。それはその時にいたメンバーだけの秘密にしておきましょう。

2005年(平成17年)卒
片山智右